

名ばかりの「危機管理」

日大アメフト問題で露見した日本の組織における稚拙な「危機管理」

危機に備えるリスク管理とちがひ、危機管理はすでに起こってしまった事象の減災に取り組み、できるだけ早く危機発生前の状態に戻すことを目的としている。日本の組織は不確実性回避への志向が大変強く、きめ細やかなリスク管理を行っているところが多い。中央集権的な組織構造、そして集団凝集性を尊重する社会的側面もこの傾向を後押ししているといえるだろう。しかし危機管理となると、目を覆うばかりの対応が目立つ。

欠陥エアバッグにより多数の死者を出したタカタ。タカタ経営陣の稚拙なコーポレート・コミュニケーションが同社を倒産に追い込んだ、といっても過言ではない。何代にもわたって決算の粉飾を行ってきた東芝。東芝経営陣に客観性を伴った自浄作用が機能していれば、長期にわたって「不正の引継ぎ」が続くとは思えない。このような例は枚挙にいとまがない。

また、トップにおける危機管理の失態は営利企業だけにとどまらない。日本ボクシング連盟前会長の権力乱用や体操女子のパワハラ告発などからは、日本特有の権威主義の暗部も見える。危機管理では前向きな姿勢で迅速に行動し、謝罪し、責任をとり、「最悪を想定し、最善を期待する」ことが必須だ。しかしこれらの組織は反応・対応が無い・遅く、謝罪を拒み、無関与を装い、「最善を想定し、最善を期待」している。一体、この全く根拠のない楽観はどうやって生じるのだろうか？

この度、日大アメフト問題で露見した組織における稚拙な「危機管理」は、日本にありがちな上層部における「勘違い」(犯罪の中和・正当化)が大きく作用している。また、多くのサラリーマンの信条となってしまう「出る杭は打たれる・長い物には巻かれろ」的なコンセプトから生み出される「空気」が「組織の沈黙」を生み出す温床となっている。これらを分析し、今後の日本企業・組織における危機管理のあるべき姿について考える。

講師紹介



竹下 誠二郎 (たけした せいじろう) 静岡県立大学経営情報学部教授
ノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院 MBA 課程修了、ロンドン大学バークベック校経営学博士課程修了。24 年間、ロンドンの金融街にて勤務。英国 BBC 放送などをはじめとしたテレビ番組や寄稿、講演などにも積極的に活動。ドイツ銀行、ABN AMRO オランダ銀行、みずほインターナショナル(英国)・ディレクター等を経て、2015 年 4 月より現職。日本型経営システムにて欧米型ガバナンスとの融合が可能な領域をみつけ、日本企業のイノベーションへの取り組みを広げる研究を目指す。

開催日時	平成 30 年 12 月 8 日 (土) 13:30~15:00
会場	B-nest (ビネスト) 静岡市産学交流センター 演習室 1 (住所: 静岡市葵区御幸町 3 番地の 21)
受講料	1,960 円
申込締切	平成 30 年 11 月 22 日 (木) ※講座申込は定員になり次第締め切らせていただきます。定員に余裕がある場合は締切日を延長することがありますのでお問い合わせください。
お問合せ お申込み	地域経営研究センターまで。受講には事前にお申込みが必要です。ホームページ上のフォームよりお申込みください。本紙裏の受講申込書もご利用可能です。

静岡県立大学 地域経営研究センター

住所: 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL: 054-264-5400 FAX: 054-264-5402 / E-mail: crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ URL⇒<http://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

社会人学習講座の最新情報・詳細は地域経営研究センターホームページをご覧ください。



私は、「静岡県立大学大学院社会人学習講座」で開講される次の科目の受講を申し込みます。

1. 受講申込科目

会場	科目名	申込締切
B-nest(ビネスト) 静岡市産学交流センター	名ばかりの「危機管理」	平成30年11月22日(木)

2. 申込受講者情報

以下項目にご記入・ご入力いただき、下記受付へメール・FAX・郵便などで送付してください。メール・FAXにて返信いたします。申込後1週間たっても返信がない場合は、お手数ですが地域経営研究センターまでお問合せください。

(ふりがな) 氏名	()	性別	男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/>	年齢	歳
資料 送付先 住所	〒 _____ (自宅 ・ 勤務先 ・ その他)				
TEL					
FAX					
携帯電話					
E-mail アドレス	_____ @ _____				
連絡先指定	連絡は通常電子メールで行います。ご希望の連絡方法がある場合は以下に○をつけてください。 TEL ・ FAX ・ 携帯電話 ・ その他 (_____)				
所属					

3. 受講申し込み理由、講座へのご希望等あればご自由にご記入ください。講座の参考にさせていただきます。

記入日：平成 年 月 日

< 問合せ・申込書 受付 >

静岡県立大学 地域経営研究センター

住所：〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL：054-264-5400 FAX：054-264-5402 /E-mail：crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ URL…http://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/

※ご記入いただいた情報は、静岡県立大学地域経営研究センターにて正確に管理し、本講座もしくは地域経営研究センター事業に関する目的以外の利用はいたしません。また、申込者の同意がある場合及び行政機関などから法令等に基づく要請があった場合を除き、第三者への提供又は開示をいたしません。